

中国工信部、電動自転車用リチウムイオン電池の業界規格公表 6月1日から実施

中国工業情報化部(工信部)消費品工業局はこのほど、《電動自転車用リチウムイオン電池の製品規格寸法》(QB/T 4428-2012)業界標準を2012年第70号公告として認可公布した。2013年6月1日から正式に実施される。

同規格は折り畳み式でない電動自転車の外付けリチウムイオン電池の製品規格を統一したもので、電池パックをサドル下方に設置する中置式とリヤキャリア下部の後置き式に別け、それぞれの外形寸法、電圧帯、そして容量帯等を規定しているほか、さらに充放電コネクタ等の寸法等についても詳細に定めている。

工信部は2011年末に電動自転車用リチウムイオン電池の普及を促進し、適用性能、品質と安全性能を向上させることを目的として、国家級の品質監督検閲中心、電池メーカー、電動自転車メーカー等からなる《電動自転車用リチウムイオン電池製品規格寸法》の研究制定作業を起動させた。

この規格を実施し、リチウムイオン電池の電動自転車への採用が増加することで、企業にとっては、生産コスト及びアフターサービスの重圧の低減に多大な効果が期待でき、消費者にとっては、電池の製品規格が統一されることで、電池の選択範囲を広げることになり、技術力の高い電池企業と製品が頭角を現わし、電動自転車用リチウムイオン電池の製品技術レベルの向上に役立つとしている。

なお、これは国家標準のような強制性の規格ではなく、推奨性の規格となっている。

以 上

(無断転載を禁じます)